

ユニバーサルデザイン出前講座

ユニバーサルデザインで 誰もが暮らしやすい社会の実現



【中学生用】

静岡県 暮らし・環境部 県民生活課

本日の内容

- ①ユニバーサルデザインとは？
- ②ユニバーサルデザインはなぜ必要？
- ③身近なユニバーサルデザインの紹介
- ④心のユニバーサルデザイン
- ⑤ユニバーサルデザイン製品の紹介



ユニバーサルデザインとは？

ユニバーサル = 全員、全体



デザイン = 図案を作る、設計する
計画する



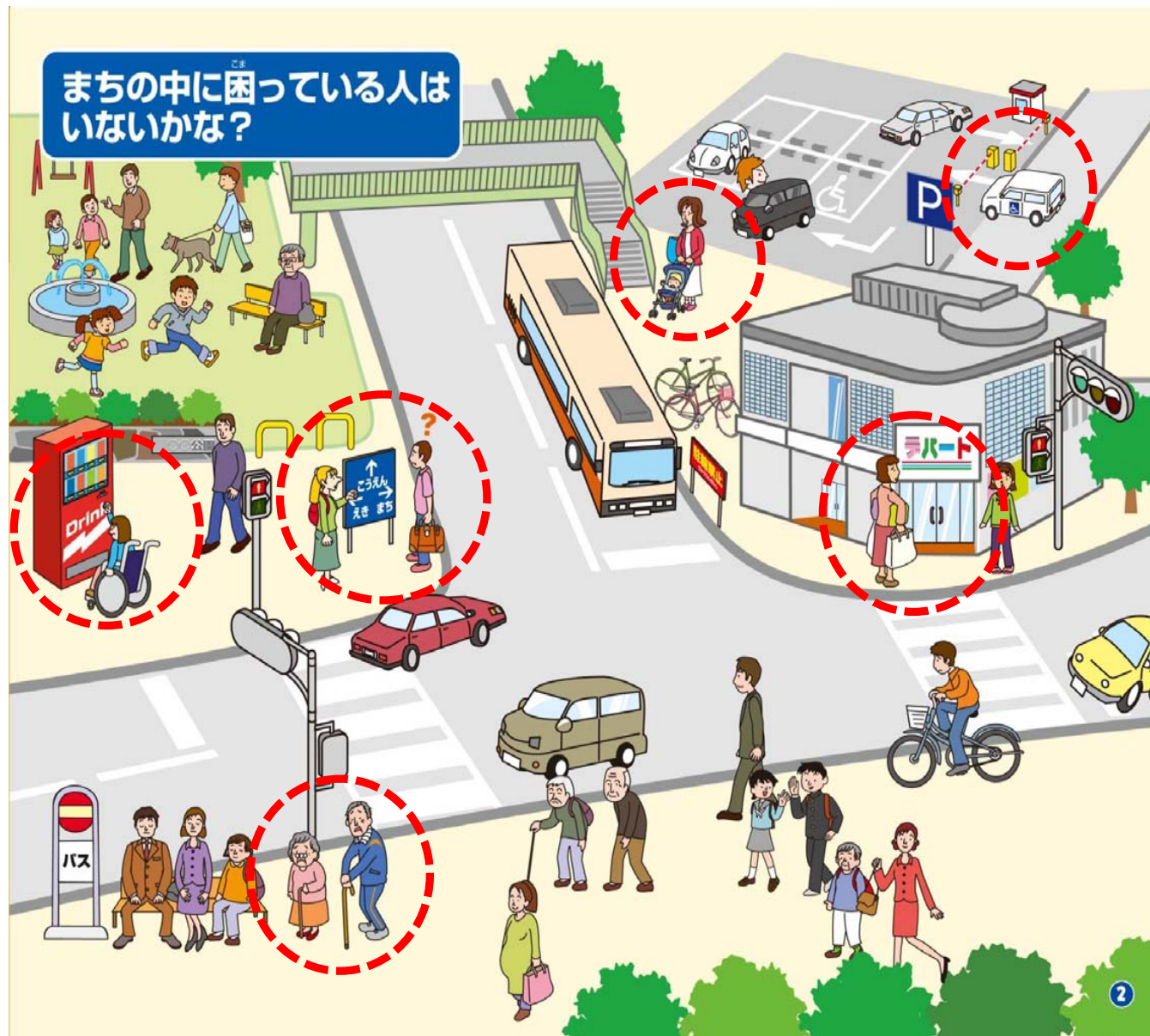
すべての人のためのデザイン

提唱者 ロナルド・メイス

(アメリカ人の建築家・車いす使用者)



ユニバーサルデザインはなぜ必要？



ユニバーサルデザインはなぜ必要か？

すべての人のためのデザイン

- すべての人を大切にするデザイン
- すべての人が不自由なく生活するためのデザイン

それってつまり…

**みんなの家族、友人、未来の自分自身が
安心して幸せに暮らせる工夫**

ユニバーサルデザインの7原則

- (1) だれでも公平に利用できる
- (2) 様々な使い方ができる
- (3) 使い方が簡単でわかりやすい
- (4) 必要な情報がすぐわかる
- (5) 間違っても危険につながらない
間違わせない工夫がされている
- (6) 体への負担が少なく楽に使用できる
- (7) 使いやすい大きさや広さがある

1つでも
当てはまれば
UD



ユニバーサルデザインの7原則

(1)だれでも公平に利用できる



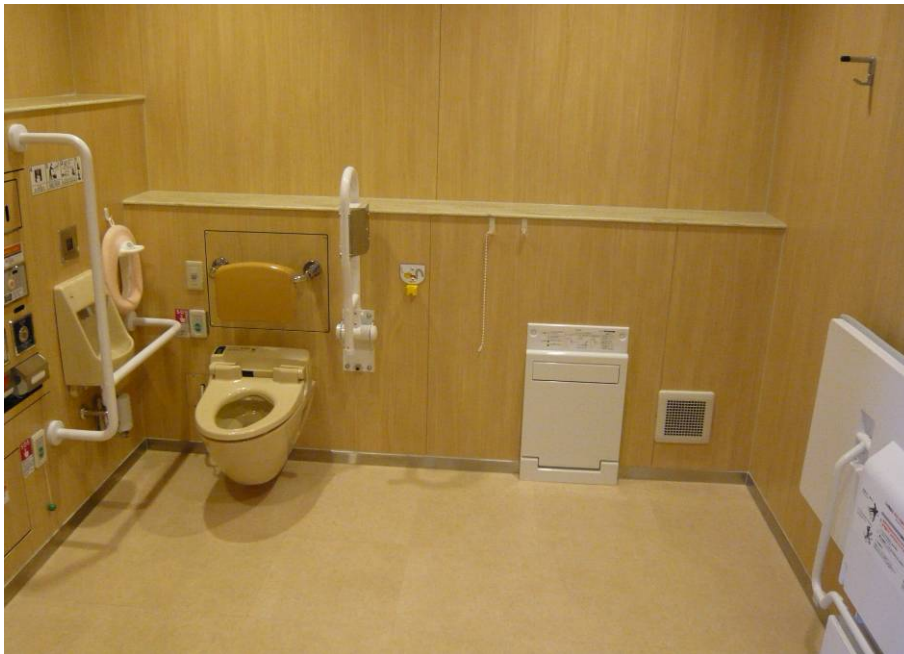
エレベーター



インフォメーションカウンター
(受付)

ユニバーサルデザインの7原則

(2)様々な使い方ができる



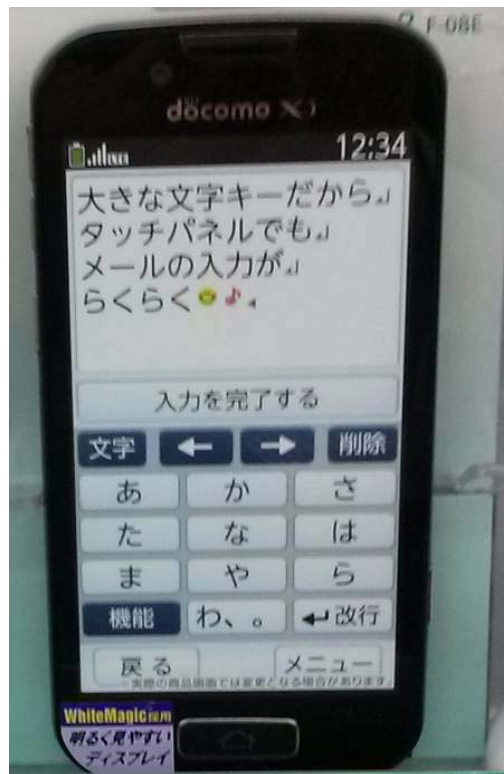
多機能トイレ
(ファミリートイレ)



移動手段の選択
(静岡駅北口地下道)

ユニバーサルデザインの7原則

(3)使い方が簡単でわかりやすい



らくらくフォン



テレビ・DVDのリモコン

ユニバーサルデザインの7原則

(4) 必要な情報がすぐわかる



ピクトグラム



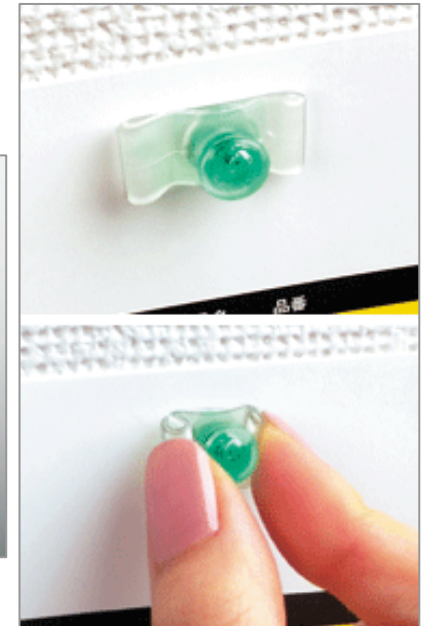
歩行者用信号

ユニバーサルデザインの7原則

(5) 間違えても危険につながらない、
間違わせない工夫がされている



駅のホームドア



ふによふによピン(画びょう)

ユニバーサルデザインの7原則

(6) 体への負担が少なく楽に使用できる



高さの違う水飲み場



自動販売機

ユニバーサルデザインの7原則

(7) 使いやすい大きさや広さがある



自動改札機



図書館の広い通路

ユニバーサルデザインとバリアフリー

バリアフリー

ハンデがある人のために、
まちや社会に存在している
障壁（バリア）への対策をとる



ユニバーサルデザイン

最初からできるだけすべての人が
使いやすいものにする
障壁（バリア）を発生させない



心のユニバーサルデザイン



みんなで取り組もう！
心のユニバーサルデザイン

